

# 第44回 北海道バルーンフェスティバル

8/11(金)~13(日)



雨の3日間…みんなさんの熱意で  
フェスティバルを成功に

今年のバルーンフェスティバルは、台風の影響で3日間とも雨に見舞われる悪天候。時折、予定が中止されることもありましたが、それでも競技者のみなさんや来場されたお客様の熱意で、熱気球フライ、会場イベントともに無事に終了することができました。

熱気球の競技では、山形県から参加された「ダイイチプランニング（パイロット後藤さん）」が、初出場ながら総合優勝を果たし、他のチームも悪天候の中、果敢に競技にチャレンジして、会場に詰めかけたお客様を喜ばせてくれました。

会場では、かわいい「ほろんちゃん号」の熱気球が出迎え。毎年大好評の熱気球体験搭乗には、長蛇の列ができていました。特設ステージでは、歌手の松原健之さんやお笑いタレントのダンディ坂野さん、地元上士幌町文化協会さんや上士幌中学校吹奏楽部さんなどが会場を盛り上げ、他にもみなさまのご協力により盛りだくさんのイベントで、子どもから大人まで上士幌の夏を楽しんでいただきました。

## 熱気球競技の結果

順位	チーム名
1	ダイイチプランニング
2	上士幌町青空工房
3	学芸大気球クラブ
4	帯広畜産大学 BCFP
5	三井田塾
6	北海道気球俱楽部
7	上士幌ガールズバルーンクラブ
8	あびひろ気球クラブ
9	京大飛翔会 M
10	クラブバーバーズ

## 優勝チームの一言！

～ダイイチプランニング  
パイロット 後藤 賢司さん～

上士幌町に来るのは4回目ですが、これまで仕事として熱気球に関わっていたので、競技に参加したのは初めてでした。

天候が悪く、風が難しかったのですが、地元の山下さんに風の読み方などを教えてもらい、

初出場で優勝できたので、結果には満足しています。また来年も来たら参加したいと思っています。

熱気球は家族で乗れて楽しめる、とても安全な乗り物ですよ。



# the 44th Hokkaido Balloon Festival



この度のバルーンフェスティバルでは、たくさんの方のご協力、ご支援をいただき、関係者並びに町民のみなさまに厚くお礼申しあげます。



## あなたも 热気球 やってみませんか？

募集!

上士幌町は、1974年に日本で初めて熱気球のフェスティバルを開催し、「熱気球のまち」として全国に知られるようになりました。

町では、町民のみなさんに熱気球をもっと楽しんでいただき、さらに盛り上げていこうと、昨年度から人材育成など、新しい取り組みを行っています。

熱気球に興味をお持ちのみなさん、一緒に熱気球をやってみませんか？

こんな方を募集しています！ ぜひお気軽にご連絡ください。

- パイロットの免許を取得し、熱気球を操縦して大空を飛びたい！
- 热气球の立ち上げや地図読みなど、チームのクルーとしてサポートしたい！
- 競技本部で競技の設定や気象、計測、各チームの記録など、競技の運営をしたい！

募集期間  
9月29日金まで

※お申し込みやお問い合わせは、商工観光課観光担当(☎2-4291)まで